

佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付要綱

制定：令和7年5月19日付け森整第489号

(趣旨)

第1条 知事は、県民の森川海人っプロジェクト（以下「プロジェクト」という。）に対する意識の醸成や、民間主導による佐賀の豊かな森川海の世界環境保全に関する行動変容を推進するため、佐賀県補助金等交付規則（昭和53年佐賀県規則第13号。以下「規則」という。）及びこの要綱に定めるところにより、予算の範囲内において補助金を交付する。

(補助事業者)

第2条 補助金の交付の対象となる者（以下「補助事業者」という。）は、別に定める「チーム森川海人っ登録要領」に基づき登録されたチーム森川海人っ登録企業・団体とする。

2 前項の補助対象者は、自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当する者であってはならない。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (4) 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- (5) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

3 第1項の補助対象者は、前項の(2)から(7)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人であってはならない。

(補助対象経費及び補助率)

第3条 補助金の交付対象となる経費及び補助率は、別表のとおりとする。

(補助金の交付申請)

第4条 規則第3条第1項に規定する補助金交付申請書（以下「申請書」という。）は、様式第1号のとおりとする。

2 前項の申請書の提出期限は、毎年度知事が別に定めることとし、その提出部数は1部

とする。

- 3 規則第4条第3項に規定する補助金等の交付の申請が到達してから当該申請に係る補助金等の交付の決定をするまでに通常要すべき標準的な期間は、30日とする。

(補助金の交付の条件)

第5条 規則第5条の規定により、補助金の交付に付する条件は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 規則及びこの要綱の規定に従うこと。
 - (2) 補助金額の変更及び別表(第3条関係)の区分間の流用をする場合においては、知事の承認を受けること。
 - (3) 補助事業者が補助事業を行うために締結する契約については、別紙(「佐賀県ローカル発注促進要領」(平成24年10月9日付け商第1251号))のとおり県内企業と契約するように努めなければならない。
 - (4) 補助事業を中止し、又は廃止する場合においては、知事の承認を受けること。
 - (5) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合においては、速やかに知事に報告してその指示を受けること。
 - (6) 補助事業に係る収入及び支出を明らかにした帳簿及び証拠書類を整備し、補助事業完了後5年間保管すること。
- 2 前項第2号の規定により知事に変更の承認を受けようとする場合の変更申請書は、様式第2号のとおりとし、その提出部数は1部とする。

(交付決定の取消し等)

第6条 知事は、補助事業者が補助金を他の用途に使用し又は補助金の交付の内容、条件、その他法令等若しくは指示に違反したときは、額の確定の有無にかかわらず補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

- 2 知事は、補助事業者が第2条第2項及び第3項の規定に該当することが判明したときは、前項の規定を準用する。
- 3 前2項の規定により、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消した場合において、補助金を返還させることができる。

(実績報告)

第7条 規則第12条に規定する実績報告書は、様式第3号のとおりとする。

- 2 前項の実績報告書の提出期限は、事業完了(補助事業の中止又は廃止の承認を受けたときを含む。)の日から30日以内又は補助金の交付の決定に係る年度の3月20日のいずれか早い日とし、その提出部数は1部とする。

(補助金の交付)

第8条 補助事業者は、規則第15条第1項の規定により、補助金の交付を受けようとするときは、補助金交付請求書(様式第4号)を知事に提出しなければならない。

(附則)

この要綱は、令和7年度分の補助金から適用する。

別表(第3条関係)

区 分	事 業 主 体	対 象 経 費	補 助 率
1 環境保全学習 イベント活動	「チーム森川海人っ」 に登録されている企業・ 団体(高校・大学を除く)	環境保全学習イベントを開催 する経費	10/10以内 ただし、補助金の上限額は1団体当たり25万円
2 森川海の環境保全に 関する調査・研究活動	「チーム森川海人っ」 に登録されている高校 生や大学生で構成され ている団体	森川海の環境保全に関する 調査・研究を行う経費	10/10以内 ただし、補助金の上限額は1団体当たり10万円
3 フィールドマスターの 講師派遣	「チーム森川海人っ」 に登録されている企業・ 団体(高校・大学を除く)	主催するイベントにおいて、 フィールドマスターの講師派 遣に要する経費	10/10以内 ただし、補助金の限度額は1回の派遣当たり 謝金:3万円、旅費:5千円

備考

- 1 補助額は、1,000円未満を切り捨てた額とする。

佐賀県知事 様

申請者 所在地
団体名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付申請書

令和 年度において、下記のとおり佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業を実施したいので、令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金金 円を交付されるよう、佐賀県補助金等交付規則及び佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付要綱の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業の目的
- 2 事業の内容 …… 別紙1-〇のとおり
- 3 事業完了予定年月日 …… 令和 年 月 日
- 4 経費の配分及び収支予算等 …… 別紙2のとおり

事業実施計画書

1 事業計画の概要（環境保全学習イベント活動）

活動予定日時	令和 年 月 日(曜日) ○時～○時
活動場所	
開催概要	イベント名： イベント内容： 参加対象者： 参加予定人数：
参加募集方法や 広報計画	
参加者の 安全対策	

事業実施計画書

1 事業計画の概要（森川海の環境保全に関する調査・研究活動）

活動予定期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
主な活動場所	
調査・研究の概要	
成果発表会の参加について	<input type="checkbox"/> 了承しました

事業実施計画書

1 事業計画の概要（フィールドマスターの講師派遣）

派遣希望日時	令和 年 月 日(曜日) ○時～○時 (講師稼働予定時間 ○時間○分) ※事前打ち合わせ含む・休憩時間除く
希望 フィールド マスター	
開催地	
開催概要	イベント名： イベント内容： 参加対象者： 参加予定人数：
フィールド マスターに 依頼する役割	

※依頼するフィールドマスターには事前に内諾を得ておくこと。

(様式第1号 別紙2)

1 事業種目及び経費の配分

(単位：円)

事業種目	補助対象事業費 (A)	補助率 (B)	負担区分			備考
			県費 補助金 (C=A*B) ^{※1}	自主財源 (D)	その他 (E)	
環境保全学習イベント活動		10/10	0			
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		10/10	0			
フィールドマスターの 講師派遣		10/10	0			
合計	0	—	0	0	0	

- (注) 1. 「県費補助金」は、1,000円未満の端数を切り捨てること。
2. 「補助対象事業費」の根拠資料（見積書等）を添付すること。

2 収支予算

(1) 収入の部

(単位：円)

負担区分	予算額	備考
県費		
自主財源		
その他		
計		

(2) 支出の部

(単位：円)

事業種目	予算額	備考
環境保全学習イベント活動		
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		
フィールドマスターの 講師派遣		
計		

佐賀県知事 様

申請者 所在地
団体名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金変更承認申請書

令和 年 月 日付け 第 号により、補助金交付決定の通知があった令和
年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金について、下記に記載した理由により、
事業内容及び経費の配分を変更し〔金 円の減額承認を受け〕たいので、佐賀
県補助金等交付規則及び佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付要綱の規定によ
り、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 変更の内容
- 2 変更の理由
- 3 事業完了予定年月日 …… 令和 年 月 日
- 4 経費の配分及び収支予算等 …… 別紙1のとおり

(注) 1. 金額の変更がない場合は上記 [] は消去すること。
2. 変更後の事業内容がわかるように、関係資料（積算資料等）を添付すること。

(様式第2号 別紙1)

1 事業種目及び経費の配分

(単位：円)

事業種目	補助対象事業費 (A)	補助率 (B)	負担区分			備考
			県費 補助金 (C=A*B) ^{※1}	自主財源 (D)	その他 (E)	
環境保全学習イベント活動		10/10				
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		10/10				
フィールドマスターの 講師派遣		10/10				
合計		—				

- (注) 1. 「県費補助金」は、1,000円未満の端数を切り捨てること。
2. 「補助対象事業費」「負担区分」の欄には、変更前後が比較できるように、二段書きで記入する。
(変更前を上段に括弧書き、変更後を下段)
3. 「補助対象事業費」の根拠資料(見積書等)を添付すること。

2 収支予算

(1) 収入の部

(単位：円)

負担区分	予算額	備考
県費		
自主財源		
その他		
計		

(2) 支出の部

(単位：円)

事業種目	予算額	備考
環境保全学習イベント活動		
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		
フィールドマスターの 講師派遣		
計		

佐賀県知事 様

申請者 所在地
団体名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金実績報告書

令和 年 月 日付け 第 号により、補助金交付決定の通知があった令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金について、下記のとおり事業を実施したので、佐賀県補助金等交付規則及び佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 事業の成果
- 2 事業の内容及び実績 . . . 別紙1-〇のとおり
- 3 事業完了年月日 . . . 令和 年 月 日
- 4 経費の配分及び収支精算等 . . . 別紙2のとおり

事業実施実績書

1 事業実績の概要 (環境保全学習イベント活動)

活動実施日時	令和 年 月 日(曜日) 〇時~〇時
活動場所	
開催概要	イベント名: イベント内容: 参加対象者: 参加人数:
参加募集方法や 広報実績	
参加者の 安全対策	

事業実施実績書

1 事業実績の概要（森川海の環境保全に関する調査・研究活動）

活動実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
主な活動場所	
調査・研究の概要	

事業実施実績書

1 事業実績の概要 (フィールドマスターの講師派遣)

派遣日時	令和 年 月 日(曜日) ○時~○時 (講師稼働時間 ○時間○分) ※事前打ち合わせ含む・休憩時間除く
派遣 フィールド マスター	
開催地	
開催概要	イベント名: イベント内容: 参加対象者: 参加人数:
フィールド マスターが 行った内容	

(様式第3号 別紙2)

1 事業種目及び経費の配分

(単位：円)

事業種目	補助対象事業費 (A)	補助率 (B)	負担区分			備考
			県費 補助金 (C=A*B) ^{※1}	自主財源 (D)	その他 (E)	
環境保全学習イベント活動		10/10	0			
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		10/10	0			
フィールドマスターの 講師派遣		10/10	0			
合計	0	—	0	0	0	

- (注) 1. 「県費補助金」は、1,000円未満の端数を切り捨てること。
2. 「補助対象事業費」の根拠資料（領収書等）を添付すること。

2 収支予算

(1) 収入の部

(単位：円)

負担区分	精算額	備考
県費		
自主財源		
その他		
計		

(2) 支出の部

(単位：円)

事業種目	精算額	備考
環境保全学習イベント活動		
森川海の環境保全に関する 調査・研究活動		
フィールドマスターの 講師派遣		
計		

佐賀県知事 様

申請者 所在地
団体名
代表者役職・氏名

令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付請求書

令和 年 月 日付け 第 号により、額の確定通知があった令和 年度佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金として、下記金額を交付されるよう佐賀県補助金等交付規則及び佐賀県森川海人っプロジェクト推進事業費補助金交付要綱の規定により請求します。

記

請求額 金 円

○振込口座

フリガナ														
口座名義														
金融機関・支店名														
預金種別	普通・当座	口座番号												

注) 口座名義 (フリガナ) 欄は、預金通帳を確認の上、記載のとおり正確に記入すること。